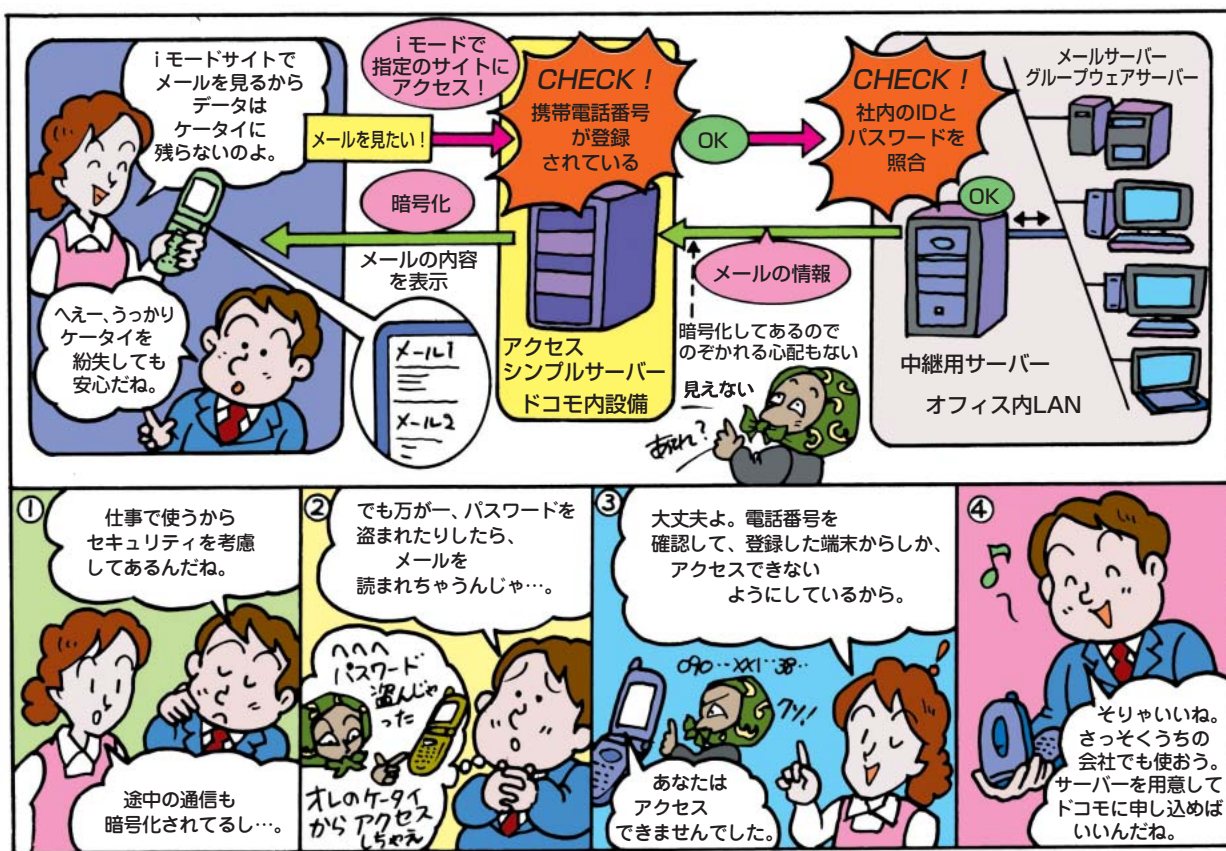


「ビジネスmoperaアクセスシンプル」はこんな風になっている



*サーバーのスペックはホームページでご確認ください。(http://www.docomo.biz/b-mopera/simple/)

「ビジネスmoperaアクセスシンプル」の導入コスト

- 導入時のコスト
事務手数料 1契約2,100円
- 月額利用料
・1契約あたり1,050円
・1IDあたり525円(基本料金)
↓
10人(10 ID)で利用すると、
1,050円+(525円×10)で月々わずか6,300円!
30人でも月額16,800円!!
※別途iモード基本料、パケット通信料が必要です。



お問い合わせ先
株式会社NTTドコモ
ドコモ法人向けサイトBusiness Online
TEL 0120-681686
PC版 http://www.docomo.biz/060/
iモード版 http://m.docomo.biz/060/

「ビジネスmoperaアクセスシンプル」は、iモード対応ケータイだけでなく、ノートパソコンやPDAとNTTドコモの通信カードの組み合わせでも利用が可能。そして、1個の利用IDに認証用の電話番号

導入はソフトウェアのインストールのみ!

さらに通信中のデータは中継用サーバーとアクセスシンプルサーバーの間、アクセスシンプルサーバーとケータイの間で、それぞれ暗号化されているので、万が一誰かに「盗み見」されても、簡単に内容を見られることはない。

を3つまで登録できる。複数の端末を使いこなしている人は、登録されたいの端末からでも社内に接続できるのだ。



のを受け取っているわけではなく、あくまでiモード画面(Web)でメールを確認するので、見終わった内容は端末には残らない。

導入は非常に簡単。インターネットに接続できる環境があれば、社内「中継用サーバー」を設置し、ソフトウェアをインストールするだけでいい。

ケータイから社内メールを確認する具体的な流れは、まず、NTTドコモが運用する「アクセスシンプルサーバー」を経由して企業内の「中継用サーバー」へアクセスする。認証OKの場合に、社内のメールサーバーに接続できる環境があれば、社内「中継用サーバー」を設置し、ソフトウェアをインストールするだけでいい。

ケータイから社内メールを確認する具体的な流れは、まず、NTTドコモが運用する「アクセスシンプルサーバー」を経由して企業内の「中継用サーバー」へアクセスする。認証OKの場合に、社内のメールサーバーに接続できる環境があれば、社内「中継用サーバー」を設置し、ソフトウェアをインストールするだけでいい。

社内に接続する。この仕組みには、高いセキュリティを実現するために、2つの特徴がある。

まず、利用者(端末)の認証は、社内LANに接続するためのIDとパスワードでチェックするのが一般的だが、「ビジネスmoperaアクセスシンプル」では、この2つの認証を行う前に「アクセスシンプルサーバー」で「登録された電話番号からのアクセスかどうか」の照合も行っている。よって万が一、IDとパスワードを第三者に知られたとしても、登録された端末(電話番号)からでないアクセスできない。

第4回 携帯電話でより安全に 社内メールを見るには?

ケータイに会社のEメールを転送している人がいる。ビジネスを効率的に進めるには非常に便利だが、セキュリティのことを考えると、もっと有効な方法がある。

「会社あてに届いたEメールを外先でもチェックしたい」。この望みを叶えるのは、iモードが広く普及したことで、さほど難しくはなくなった。最も手軽なのは、メールを転送すること。会社のPCやサーバーで、ケータイのメールアドレスに転送するように設定すればいい。

しかしこの方法には、実は「情報セキュリティ」の不安があることを知っているだろうか。具体的には、①転送したメールがケータイに保存されるため、端末を紛失してしまつた時などに業務上の大切な内容を第三者に見られる、②メール転送はインターネット上で暗号化などのセキュリティをかけていないため、悪意のある人に盗み見される——という2つの危険性がある。

お勧めはリモートアクセス 社内メールを「見に行こう」

そこで注目したいのが、NTTドコモが提供を開始したサービス「ビジネスmoperaアクセスシンプル」だ。これは、「リモートアクセス」という仕組みを利用して、あらかじめ登録したケータイなどの端末から社内サーバーに届いたメールを見に行くことができるようにしたものの。ケータイ側では、メールそのもの